

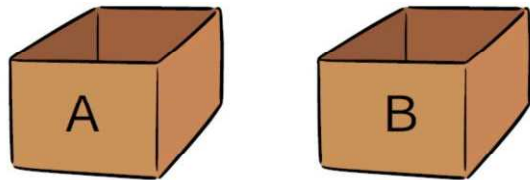


タイトル「伊翔」には伊崎田小学校の子どもたちが、輝ける未来に向かって力強く羽ばたき、大きく成長していきますようにとの願いがこめられています。

伊崎田小学校長 大山 昭二

【問題】

AとBのそれぞれからカードを取ってください。



まずは、裏面の全国学力・学習状況調査の結果をご覧ください。一目見て、素晴らしい結果なのがお分かりいただけるでしょう。その中で、ちょっと気になる場所となると国語のB「書くこと」です。この問題の正答率18パーセント、全国も26パーセントと過去の全国学力でも最低を記録する問題でした。この問題「書くこと」で80文字程度を作文します。

この問題の結果から「伊崎田小の子は書くことが苦手」は否定できませんが、この問題以外にも80文字程度を作文する問題が国語が2問。算数が4問ありどちらも正答率は、全国を大きく上回ります。ですので、その結果から一概に「書くこと」に大きな課題があるとは考えにくいのです。では、なぜこの問題の正答率が低くなったのでしょうか。

上の図の問題を教室で出すとします。2つの箱を教卓においたとして最初に来た子どもは、おそらくこういうでしょう。「先生、どっちもとるんですか?」「先生、どっちからとってもいいんですか?」「それぞれから」ですからAとBどちらも取らねばなりません。先生は、最初の子に「それぞれから、ですから両方から取るんです。」と説明します。先生の話聞いていたその周りの子は「それぞれから」の意味を理解します。でも後から来る子は、「両方とるんだって」と聞き、問題をクリアしていきます。実際の問題は次のようなものでした。

- 学校の米作りの問題点については、【川村さんの文章】のグラフと【カード④】のそれぞれから分かることを書くこと

この問いの通り、【川村さんの文章】のグラフと【カード④】2つの資料どちらもから書かなければならなかったのです。不正解だった13人のうち12人がこの条件のどちらか一方しか書いていなかったのです。どう考えても「それぞれから」という語を正しく読むことができていなかったと分かります。つまり不足していた力は「書く力」よりも「読解力」「語彙力」だったのではと私たちは、結論付けています。

では、どうすればよかったですでしょうか。先ほどの授業場面に戻ります。最初の子が聞いて来た時に全体に向けて「それぞれから、というのは全てからという意味です。」と1人ではなく全体にいてねいに教える必要があります。何となく前の人が見るのを見て学ぶのも集団の大事な学習ですが、このようなあいまいな言葉をきちんと押さえる学習が求められています。同じタイミングで似た言葉(類義語)や反対の言葉(対義語)など教えるとより効果的でしょう。これとこれを教えましょうと抜き出すことは、難しいのですが、それは、子どもたちが教えてくれます。上の授業場面のような「混乱」が起きた時がチャンスです。逃さず指導することを全体で確認しました。

ご家庭でも子どもたちからの「言葉の質問」にはぜひ丁寧に対応していただくと学力アップにつながります。学校と家庭力を合わせて生きて働く学力を付けていきましょう。



伊崎田大運動会



9月17日(日)晴れ渡る秋空の下、第6回伊崎田大運動会を開催しました。天候が良く、気温、湿度、熱中症指数に細心の注意を払いながら競技を行いました。感染症対策も緩和され、今年度は、伊崎田学園、地域コミュニティ協議会で話し合いを行い、準備をしてきました。

児童、生徒、地域の選手、保育園児が参加し、たくさんの人数で開会式を行うことができました。伊崎田こども園の保育園児は「お遊戯、かけっこ」、小学生は「かけっこ・短距離走、ムカデ競走、ダンス」、中学生は「100m走、徒競走、ソーラン節」、地域は「びん倒し、玉入れ、風船割り、だれやめ」とバラエティに富んだ競技に楽しく参加、観戦していました。また、応援団、長縄、大綱引き、紅白対抗縦リレーなど小中合同の競技も行いました。

数年ぶりの1日開催となり、苦労もありましたが、みんなが笑顔で参加できました。地域、学校が協力し、楽しい運動会を行うことができました。



【選手宣誓】



【保育園児かけっこ】



【1~3年ダンスホール】



【地域コミュニティ風船割り】



【紅白対抗縦リレー】



【優勝旗授与】

10月の行事予定

- 3日(火)冬服準備期間(~14日)
- 4日(水)身体計測(中学年)
- 5日(木)身体計測(低学年)
- 8日(日)伊崎田相撲
- 9日(月)祝日「スポーツの日」
- 11日(水)委員会活動編成(後期)
- 12日(木)就学時健康診断(有明地区) 国体サッカー競技参観(6年生)
- 14日(土)土曜授業



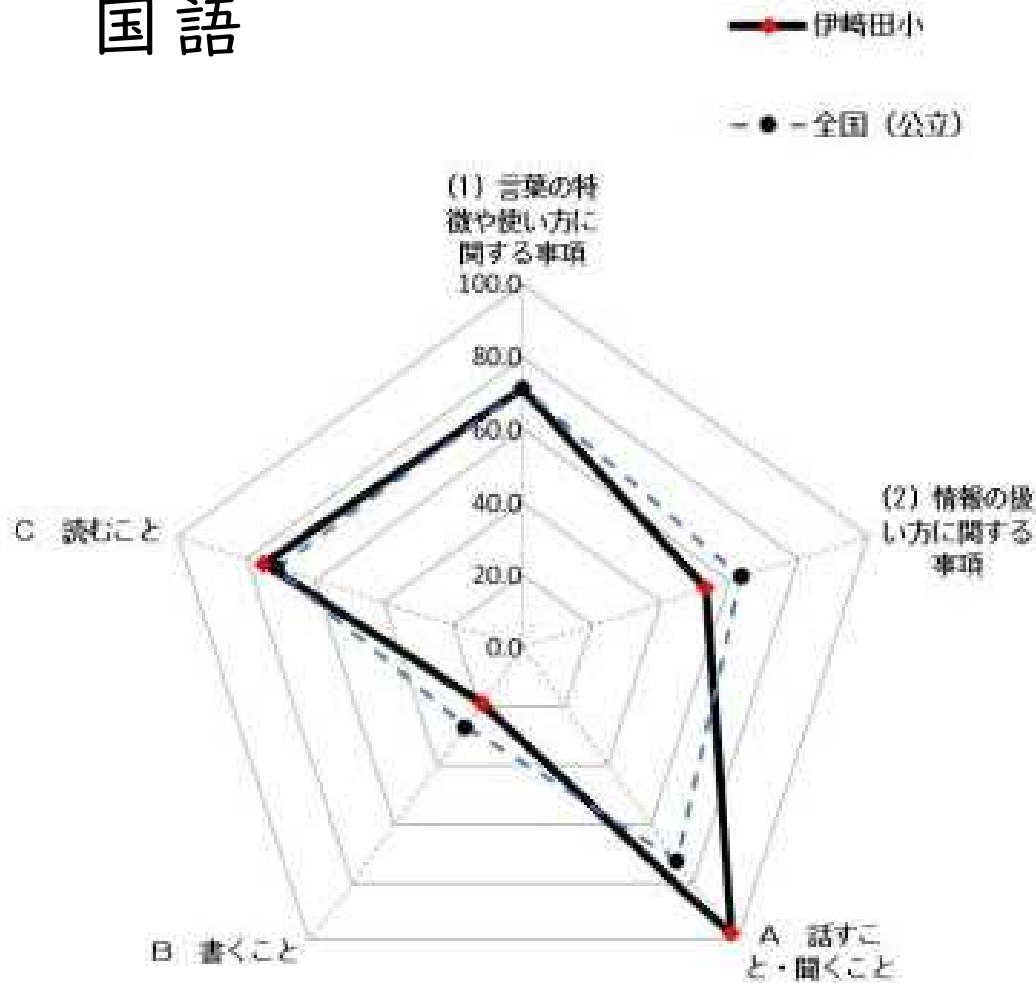
- 19日(木)市陸上記録会
- 20日(金)家庭教育学級【試食会, 食育講話】 がんがら号来校
- 31日(火)6年修学旅行(~11月1日)
- 11月2日(木)6年修学旅行休養措置日



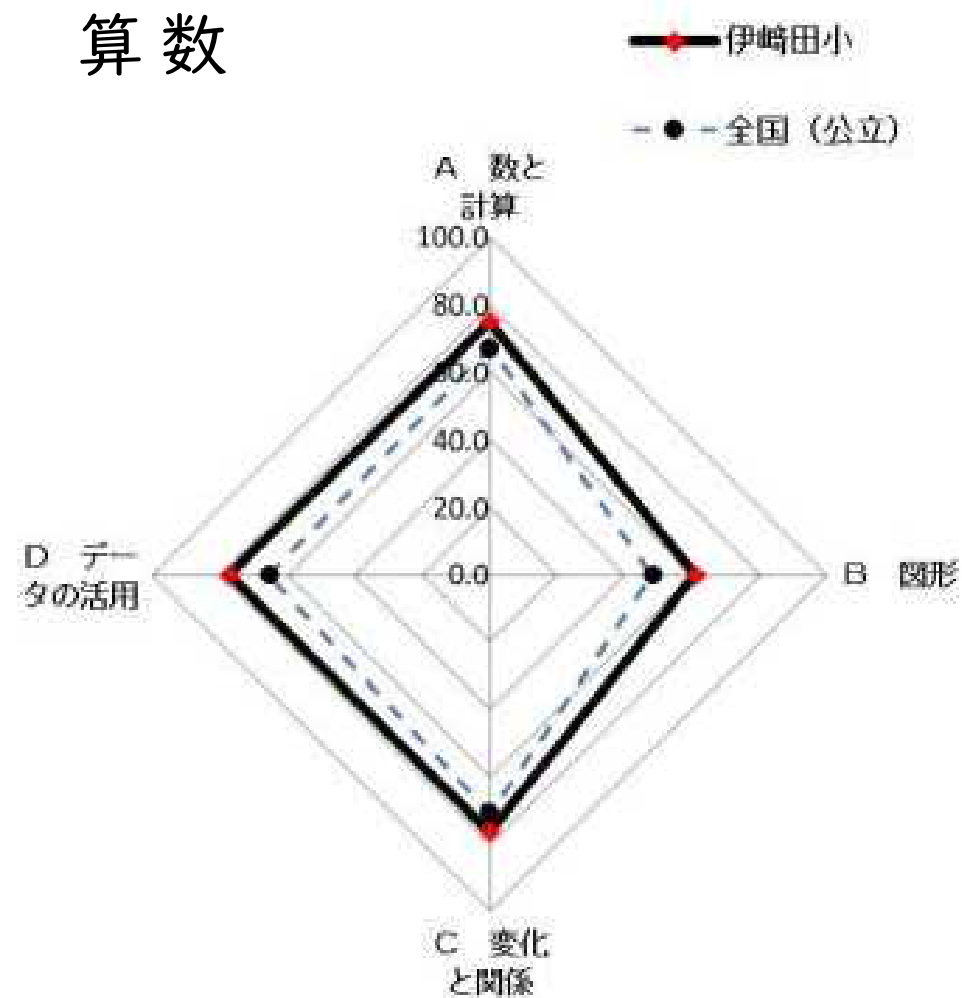
令和5年度全国学力・学習状況調査 結果

今年度、4月に行った現6年生の学力調査の結果です。国語、算数共に全国平均を上回りました。これからも、きめ細かい学習指導を行っていきます

国語



算数



国語は、「読むこと」「話すこと・聞くこと」「言葉の特徴や使い方に関する事項」については、良く理解しています。文章を最後まで粘り強く読み取り組む姿勢が身についています。複数の資料を読み解き答えを導く力も育っています。「情報の使い方に関する事項」「書くこと」に課題がありますので「情報を活用して答えを導く課題に取り組む」「ポイントを絞って文章を書く」などの学習に取り組んでいきます。

文章を読み解くために、大切な所を丸で囲み、線で繋ぐなどの方法を指導に取り入れ、学年段階に応じた文章読解力の向上を目指し授業に取り組んでいきます。

また、読書指導、図書室環境の充実を図り、児童の読む力の向上を図っていきます。

算数は、全体的に、よく理解しています。「自分で考え答えを導く」「習ったことを使い類似問題を解く」を重視し授業を進めてきた成果と考えます。児童が主体的に考え、習ったことを身に付けようとする態度が身につけてきました。基礎・基本が習得できており、活用する力も身につけています。この調子で学習に取り組み、さらに自分の力を伸ばしてほしいと思います。

伊崎田小では、個別最適な学びにより、一人一人の学びを深めていきます。また、協同的な学びを行い、他者との交流を重視した学習につなげていきます。そのために、授業では、自分の考えを発表し友達と意見を交流する場面や、練習問題をやる場面など、様々な場面でICTを活用していきます。

祝 がんばりました



市作文審査会

- ☆特選 2年 立和田 真優
5年 井畑 尚
- ☆入選 1年 井畑 怜
3年 濱田 奏心
4年 八代 ちえり
6年 青山 琴羽

市理科作品審査会

- (研究記録の部)
- ☆特選 4年 室田 麻陽
- ☆入選 1年 永田 紫月
4年 坂下 愛瑚
4年 坂元 ひより
5年 西 快理
5年 岡本 颯真
5年 大町 航盛
6年 坂下 愛心
6年 岡本 愛里
6年 川添 竜雅

ゴルフ

- ☆第18回小学生ゴルフトーナメント
福岡県大会 4~6年生男子の部
2位 岩川 汰新
- ☆第18回宮崎ガスジュニアゴルフ選手権ストロークプレー小学5,6年生男子の部
2位 山中 太聖
- ☆東横インジュニアゴルフオープン地区大会
優勝 山中 太聖

ソフトボール

- ☆第9回ベスパ旗少年ソフトボール大会
第三位・四位グループ
準優勝 伊崎田ソフトボール少年団

バレーボール

- ☆第62回有明町小学生
バレーボール交歓大会
第3位 伊崎田バレーボール少年団

- ☆令和5年度志布志市学校保健会
健康に関する標語
特選 濱田 奏心

